

厚生課では、どんな相談が受けられるの？

「ひとり親」の悩みや、「女性に多い困りごと」に関する相談(女性相談)ができます。

厚生課 家庭支援係には、「ひとり親」や「女性に多い困りごと」に対応する、専門の相談員がおり、他の専門職と協力しながら、みなさんの困りごとに対応しています。

「ひとり親」とは…

ここでは、配偶者との死別や離別などで20歳未満のお子さんを養育されている保護者の方をいいます。



「女性に多い困りごと」(女性相談)とは…

女性の生活上の相談(夫婦、親子、嫁姑、対人関係、就職、住宅、子の進学、子の学費等)をいいます。



支援制度やその他相談窓口をご利用ください

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが、置かれている環境にかかわらず、心身ともに健やかに成長してもらうために支給される手当(児童扶養手当)があります。要件を満たしていれば、申請後、手当を受給することができます。受給できる金額はひとり親の方の所得などによって異なりますので、窓口での相談をおすすめします。そのほかにも支援制度がありますので、ご利用ください。

小諸市で実施しているひとり親の方への支援

就職を応援するための 給付金	高等職業訓練促進給付金事業 看護師や、介護福祉士等の就職に有利な資格を取得するため、養成機関で修業する場合、一定の条件を満たす方へ生活費を支給する制度。
	自立支援教育訓練促進給付金事業 就職を目指し、資格取得のため「雇用保険法に基づく教育訓練講座」を受講する場合、一定条件を満たす方へ学費を支給する制度。
就職相談	厚生課には就職に関する相談の専門相談員として、就労支援員がいます。お気軽にご相談ください。

※事前にご連絡いただくと、スムーズにお話ができます。まずは電話で、お問合せください。

県で実施しているひとり親の方への支援 ※申請窓口は、小諸市厚生課

母子父子寡婦福祉資金	高等学校、大学等への進学のための修学資金、就学支度金、生活資金、運転免許取得などの貸付制度。
------------	--

相そ 談の 窓他 口の

長野県	ひとり親専用 夜間・土日の電話相談
	☎ 026-235-7225 【月・水・金】17:15～20:00 【土】10:00～18:00

内閣府	DV相談+(プラス)
	☎ 0120-279-889 【電話・メール】24時間 【チャット】12:00～22:00



メール・チャットでの相談はこちら

ひとり親 (母子・父子家庭)、 女性の様々な悩みに 寄り添います。



「離婚をしたいけど、何からはじめたらいいのかわからない」などの【ひとり親になることに対する不安】、【夫婦の悩み】を、ひとりで抱え込んでいませんか。

「自分では小さな悩みと思っても、自覚していないだけで大きな問題だった」というケースもあります。「話を聞いてもらっただけで、気持ちが楽になった」と帰られる方もいらっしゃいます。ひとりで抱え込まず、気軽に相談に来てみませんか？ 問題を、一緒に解決していきましょう！

なお、個人情報や相談内容など秘密は守られますのでご安心ください。

※場合によっては相談者の同意を得て、関係機関に提供します。 圃 厚生課 家庭支援係

実際にあった相談をご紹介します

Q. 離婚を考えているけど…



何からはじめたらいいのかわからないんです。両親は県外にいるので頼れません。住む場所もどう見つけたらいいか…。夫から養育費をもらえるのかも、不安です。

まずは、住む場所を一緒に考えましょう。県営住宅や、市営住宅を利用するのはどうでしょうか。また、養育費はお子さんの大切な権利です。公正証書や調停で取り決めておくと、裁判所に調停を申し立てることで、相手の給与の差し押さえができることもあります。養育費の弁護士無料相談もあります。利用を検討してみてくださいはでしょうか。



母子父子自立支援員
兼 婦人相談員

Q. 最近、妻と離別しました…



父子家庭が周りにいないので、今後どう子育てをしていったらいいのかわからない…。母親の役割も担わなければならないと思うと、不安です。

母子家庭と父子家庭、どちらもひとり親です。不安になるのは当たり前のことです。それは母子家庭のお母さんも同じです。あえて「父子家庭だからどうしよう」とこだわらず、今までと変わらない接し方でいいのではないのでしょうか。また不安に思うことがあれば、遠慮なく相談にきてください。



母子父子自立支援員
兼 婦人相談員